

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

27 年10月19日

和泉市長 あて

団体名 NPO 法人いずみ太鼓

代表者名 深川 みゆき 印

所在地 和泉市太町

電 話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 災害復興応援チャリティーイベント いずみの国弥生まつり

2. 事業の概要 和泉市の池上曽根史跡公園から、和太鼓の文化を発信し、市民や府民の他、全国の方に災害に対する思いや、震災復興に関心を持っていただき、人の繋がり、人の輪。集える場所作りができ、そして復興支援曲「繋〜kei〜」の太鼓教室生を募集をして、練習を行いその成果を舞台でも発表する、一人でも多くの方に演奏を通して、震災を風化させない取り組みを発信する。

3. 事業費総額 1,397,600 円
(うち、対象経費 1,397,600 円)

4. 交付希望額 698,800 円

5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい) ・ いいえ)

6. 添付書類

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	エヌピーオーハウジン イズミダイコ		
団体名	NPO 法人いずみ太鼓		
団体の目的	和太鼓の鑑賞、実践学習を身近に出来る場所を提供することにより、和太鼓の新興及びまちづくりの推進をはかり、子どもの健全育成、福祉の増進を図る目的		
市内事務所の所在地	〒594-0003 和泉市 太町 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話		FAX 0725
フリガナ			
代表者氏名			
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ 深川 みゆき		電 話 () FAX ()
設 立 年 月	平成 19 年 11 月	主な活動地域	和泉市全般
会報等の発行	有 (回発行) ・ 無	会員数	47人
メールアドレス	i@yahoo.co.jp		
ホームページ	http://		
主な事業内容	和太鼓の演奏 ワークショップ開催 被災地応援活動		
主な活動の実績	イベントでの演奏（老人ホーム・幼稚園等）・放課後遊びクラブ和太鼓教室 被災地支援活動（いわき市敬老祝賀会・大船渡さんまつり）太鼓教室		
国・府・市及び 各種団体等から 他の補助金及 び委託実績 （過去3年間の 実績を記載）	年度	名称	金額（円）
	H22	和太鼓教室講師謝礼 30 回分	450,000円
	H23	和太鼓教室講師謝礼 30 回分	300,000円

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

申込事業の名称	災害復興応援チャリティーイベントいずみの国弥生まつり	
事業の必要性 *別紙添付可	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等）和泉市は比較的に台風などでの災害があまり起こらない土地柄、防災や災害に対しての意識が低いことから、イベントを行うことにより、災害についての知識など関心を持ってもらう意味でもこの事業を行う。また報道されない被災地の現状を多くの方に知ってもらいたい （申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果）団体・参加者・地域全体のメリット等災害はいつ自分達にも起こるかもしれない中で、災害に対する心得、災害が起きたときの連絡の取り方、避難場所予備知識を知ることが出来る。また被災地の報道されない現状を伝えることが出来る	
事業内容 *別紙添付可	（主な対象者）和泉市民全般・大阪府民・その他地域 参加予定者数2500人予定 （事業実施期間） 平成28年5月5日（木）祝日 （事業実施場所） 和泉市池上曽根史跡公園内 （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） 被災地写真展・防災、災害に対する講演、冊子の配布 災害復興応援曲の和太鼓演奏、災害復興に支援してもらえる団体の舞台発表、当事者の声を直接届ける	
事業スケジュール	時期 (月)	内容
	10月	ちよいず申請
	11月	第1回 実行委員会開催
	12月	支援曲演奏者募集
	1月	第2回 実行委員会開催 支援曲練習開始（2月～4月） 出演団体の募集 協賛募集
	2月	出演者を中心に運営会議開催
	3月	チラシ作成 出店者募集
	4月	第3回 実行委員会
	5月	本番 片付け 反省会

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：災害復興応援チャリティーイベント いずみの国弥生まつり

1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	698,800 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
協賛金	100,000 円	広告協賛 (5000×20)
事業収入	300,000 円	支援曲演奏参加費 (5000 円×20 人×3ヶ月)
自主財源	298,800 円	
合 計	1,397,600 円	

2. 【支 出】

(単位：円)

費 目	金 額	積算根拠 (数量、単価等)
報償費	385,000 円	プロ出演料 (165,000 円)・司会 (30000 円) (出演団体多数に付必要)・曲指導料 (5 回 15 万)・デザイン料 (40000 円)
消耗品費	40,000 円	コピー用紙 (10000 円)・インク (10000 円)・ゴミ袋 (5000 円) 布テープ (15000 円)
印刷製本費	70,000 円	チラシ (5 万枚)・プログラム (2000 枚) 製作
役務費	25,000 円	イベント保険・郵送費・振込料
委託費	684,000 円	舞台設営・音響 (572,000 円)・警備員 (57000 円)・運搬費 (55000 円)
使用料	153,600 円	支援曲ホール練習 (市民文化ホール 12800 円×12 回)
備品費(対象経費)	40,000 円	横断幕
備品費(対象外経費)		
合 計	1,397,600 円	
対象経費	1,397,600 円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい) ・ いいえ)

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

自主財源を増やす事や、ホール暖房を削除する（1回4400円カット）
または備品購入をあきらめる

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。
※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。